

## 費用の未払い 《決算整理》

・費用の未払いとは、当期に計上すべき費用であるにも関わらず、その支払いが（ ）となるため、処理されていない部分をいう。そのため、決算において（ ）の費用として見越し計上をしなければならない。これは、適正な期間損益計算の把握のために行われる。

・《未払費用（支払利息の場合）の仕訳》

( 支払利息 )	×××	( 未払利息 )	×××
----------	-----	----------	-----

・この未払分の費用は、当期における費用をまだ支払っていないことから（ ）の勘定となる。

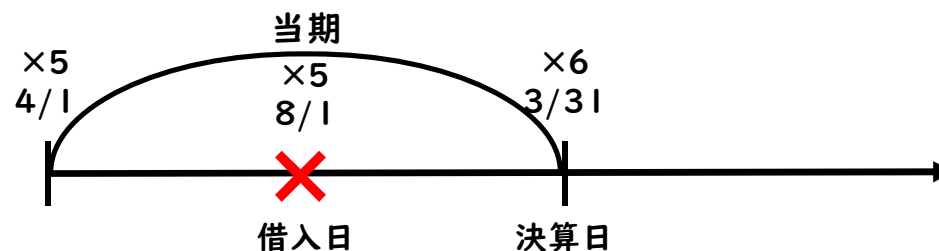
・なお、仕訳の際には、「未払利息」「未払家賃」など具体的に書くが、B/Sに表示する場合はまとめて（ ）と表示する。

・また、未払費用は翌期首に（ ）を行うことで、次期分の費用をマイナスさせる。

### 仕訳の練習問題

・下記の取引について、仕訳を行いなさい。なお、会計期間は×5年4月1日から×6年3月31日である。

- ×5年8月1日、Z銀行から現金12,000円を借入れた。なお、借入期間は1年、年利率5%、利息は返済時に支払うこととする。
- ×6年3月31日、決算につき利息の未払い分を計上する。
- ×6年4月1日、未払利息の再振替仕訳を行う。
- ×6年7月31日、借入金の返済日となり、利息とともに現金で支払った。



- ( ) ( )
- ( ) ( )
- ( ) ( )
- ( ) ( )  
( ) ( )